

広報



みさわ

6

2015年
(平成27年)
No.728
月号



CONTENTS

02 Pick Up 『みさわを元気に』

04 トピックス
06 Photo Pick Up
寺山修司記念館フェスティバル 2015 春

07 市政の動き
14 マックチャンネルガイド
16 出来事通信
18 みさわ情報ねっと
24 三沢魂

寺山修司記念館フェスティバル 5月3日／寺山修司記念館

造形作家 simizy (シミージー) さんが作ったカラーボールを空中に打ち出す作品、通称『ドンパ』。ボールをキャッチしようと子どもは、かごを頭の上にかざしながら大はしゃぎ。

政所利子氏を講師に招き開催されたセミナーでは、地域の良さの再発見と活用方法をテーマに、ワークショップ形式で参加者との意見交換を行いました。

山田桂一郎氏を招き開催されたセミナーでは、国の観光政策の動向などから、三沢に必要な観光施策を参加者と共に考えました。



6次産業化・セミナー担当
事業推進員リーダー
小形 峰雄さん

農畜産物、水産物などの特産品の価値を高めるために必要な加工・販売手法を、先進事例に精通している講師と共に考えるセミナーを開催しています。特産品の価値は、消費者が手に取って初めて判断されます。その手にお届けするために何が必要で、これから何をすべきか？答えを求める必要があります。

三沢ならではの新たな魅力を創るため、セミナーに参加して一緒に気づきや学びを得ませんか？斬新なアイデアがきっと生まれることでしょう。

市民や事業者が一体となった観光振興。この考え方を学ぶセミナーを開催しています。おもてなしの充実・ガイド育成と観光要素をどうつなげられるか？観光事業者や交通機関が連携して、地域を活性化するには何が必要か？経験豊富な講師陣と一緒に考えましょう。

魅力ある三沢の歴史や自然の中で暮らす楽しさを、皆さんと一緒に再発見し伝えていくために、ぜひセミナーに参加してみませんか？

市民や事業者が一体となった観光振興。この考え方を学ぶセミナーを開催しています。おもてなしの充実・ガイド育成と観光要素をどうつなげられるか？観光事業者や交通機関が連携して、地域を活性化するには何が必要か？経験豊富な講師陣と一緒に考えましょう。

魅力ある三沢の歴史や自然の中で暮らす楽しさを、皆さんと一緒に再発見し伝えていくために、ぜひセミナーに参加してみませんか？



6次産業化・実践事業では、地場産品を活用した商品を開発しています。



地域資源を活かして学習型観光モニターツアーを実施しています。



6次産業化・実践事業担当
実践支援員
田代 華さん

農産物、海産物、畜産物など、美味しい素材がたくさんある三沢ですが、加工する施設が少ないと感じています。1次産品の新たな魅力を引き出し、付加価値をつけた商品開発で地域の活性化や雇用の創出を目指しています。

まずは市民の皆さんに親しんでもらえる商品づくり、そしてみんなが市外にも自慢となる商品を目指して開発に取り組みたいと思います。

地域全体で将来を見据え、魅力的な地域資源である三沢の魅力を、まずは三沢に暮らす人に知つてもらい、三沢を好きになって欲しいです。何かを見に来てもらうだけではなく、三沢で出会った人にまた会いたい！と思ってもらえるような街にしたいです。つまりは、ファンづくりですね。そのため、観光客を受け入れる側のおもてなしの心を育み、人のつながりを大事にしながら観光メニューを開発したいと思います。

▲三沢市雇用創造推進協議会のホームページ ★お問い合わせ先 ☎ 27-6425 URL <http://misawa-kouyou.jp>

これまで200人以上の雇用を生み出してきた協議会。地域の有効求人倍率も上昇するなど雇用環境は改善の兆しを見せている。これまでの取り組みが地域に浸透し徐々に成果も出始めています。三沢に誇りを持ち、喜びを感じながら働く人が増えた。協議会は新しい企画に挑戦することを目指して、今年も

協議会では、実績豊富な講師陣を招いてセミナーなどを開催している。観光分野では、観光庁が選定する観光カリスマの山田桂一郎氏、県内で地元の魅力を生かした観光プログラムを開発し、誘客を図る着地型観光の普及に取り組んでいる西谷雷佐氏。6次産業化では食総合プロデューサーの金丸弘美氏、全国各地のまちづくりに携わった経験を持つ政所利子氏など著名な講師が揃う。

豊富な知識と情熱をもつ講師陣がセミナー参加者に学びと気づきを生み出そうと力を注いでいる。

協議会では、実績豊富な講師陣を招いてセミナーなどを開催している。観光分野では、観光庁が選定する観光カリスマの山田桂一郎氏、県内で地元の魅力を生かした観光プログラムを開発し、誘客を図る着地型観光の普及に取り組んでいる西谷雷佐氏。6次産業化では食総合プロデューサーの金丸弘美氏、全国各地のまちづくりに携わった経験を持つ政所利子氏など著名な講師が揃う。

豊富な知識と情熱をもつ講師陣がセミナー参加者に学びと気づきを生み出そうと力を注いでいる。

協議会では、実績豊富な講師陣を招いてセミナーなどを開催している。観光分野では、観光庁が選定する観光カリスマの山田桂一郎氏、県内で地元の魅力を生かした観光プログラムを開発し、誘客を図る着地型観光の普及に取り組んでいる西谷雷佐氏。6次産業化では食総合プロデューサーの金丸弘美氏、全国各地のまちづくりに携わった経験を持つ政所利子氏など著名な講師が揃う。

豊富な知識と情熱をもつ講師陣がセミナー参加者に学びと気づきを生み出そうと力を注いでいる。

経験豊富な講師陣



平成27年1月29日、30日に開催された6次産業化推進セミナー。講師に金丸弘美氏、馬場香織氏の両名を招き、三沢産の長芋、ごぼう、ニンニク、ホッキ貝や豚肉などの特産品を使ったレシピが紹介された。

三沢市雇用創造推進協議会とは

挑戦している雇用創出

「みさわを元気に」

目標は「みさわを元気に」

『雇用・就業の場の確保』
これは、市が平成26年6月に実施した市民意識調査で市民が最も優先的に取り組むべきと回答した項目だ。
市は景気低迷や求人倍率の低下を受け、雇用創出を重要な課題として受けとめてきた。そこで、『三沢市雇用創造推進協議会』を設立、厚生労働省の地域雇用創造推進事業に応募し採択されて、平成24年4月から3年間にわたる雇用対策の事業がスタートした。現在、協議会は市、商工会、農協や漁協など9団体により構成され、8人のスタッフが働いている。講師と参加者が共に考えるセミナーなどを企画・運営する『推進事業』、実際の商品開発を行う『実践事業』の2つを柱としている。

協議会では、2つの視点から地域の雇用の創出を狙う。一つは、ごぼう・イカ・豚肉などの三沢の特産品を生かし、食品加工から流通販売までを総合的に展開する、いわゆる6次産業化。もう一つは、三沢の魅力を生かした体験・教育型の観光メニューを開発・開発するものである。三沢の資源を見直し最大限に生かすこと。新たな視点から見えてくる地域の可能性を、地元の人が気づき、磨き上げ、広く情報を発信することで三沢のブランド力が高まり、その結果、地域経済が活性化することを目指している。

市民いきいき農園開園式

4月18日

自然に親しみながら野菜作りを楽しんで欲しいと実施されている同事業は、今年で28回目。農地を85区画(1区画は約9坪)に分割、1世帯につき1区画1,000円で配分し、4月18日から11月15日までの間使用できます。大字三沢字南山8番地1号にある農地で行われた開園式には約30世帯が参加。鍬入れ式では相澤克栄さん(よしひろさん)親子が一緒に鍬を持ち、きれいにならされた農地に最初の一振りを入れました。その後、JAおいらせがブロッコリー、レタス、ハクサイ、キャベツの苗合計1,368株を無償で提供。もらい受けた苗を早速植える参加者の姿もあり、この日を待ち望んでいたようでした。



給水車を新たに2台配備

4月28日

災害時などの給水体制の強化として、市は新たに2台の給水車を整備。給水タンク一体型トラックのタンクには飲料水1,800リットルを積載可能。もう1台は、260リットルを運搬可能な給水タンクを搭載した軽トラック。2台が加わったことで、既存の給水タンク1台と合わせ1度に3,000リットル以上の給水が可能となりました。



三沢木崎野ライオンズクラブが寄付

4月30日

同クラブの金済誠会長らが種市長を訪れ、青少年健全育成を目的とした国際交流事業実施の資金として、4月23日に実施した青少年チャリティーゴルフコンペの益金10万円を寄付しました。

三沢航空科学館の来場者200万人を達成

5月9日

記念すべき200万人目の来場者となったのは、三沢市出身で現在は米国サウスカロライナ州に住むアシュモア美貴さん。娘の愛莉ちゃん(3)、友人の中村理絵さんと3人で初めて航空科学館を訪れたとのことです。記念品として、入館料が1年間無料になるパスポート、200万人目を記念したケーキ、ブルーインパルスの模型などの航空関連グッズ、花束や館内のヒコウキカフェで使える食券が贈られました。

航空科学館は平成15年8月4日に開館し、平成22年5月8日に来場者数100万人を突破。近年は企画展やイベントの効果もあり来館者数が増加しています。



三沢空港ジェット化40周年記念行事

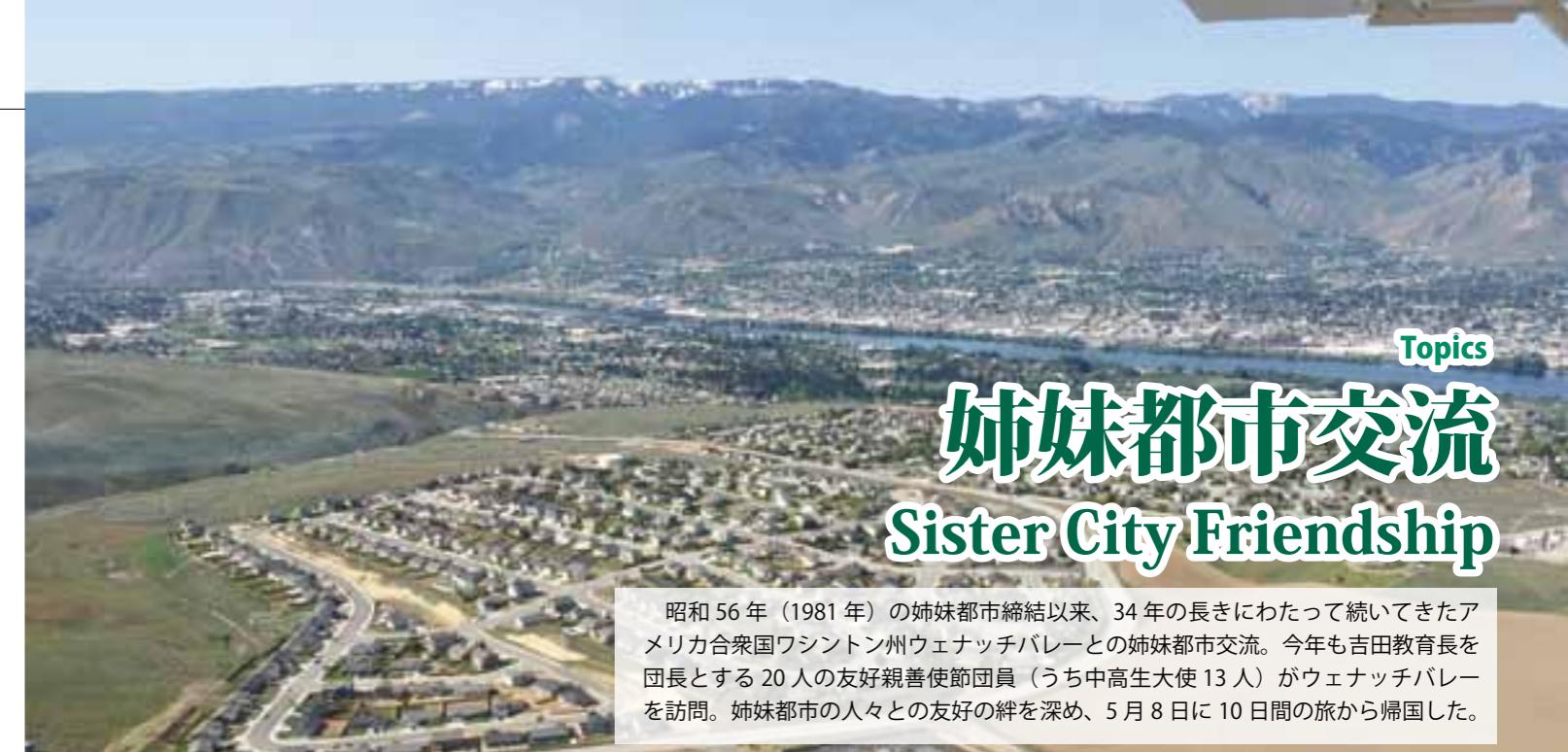
5月10日

三沢空港にジェット機が就航した1975年5月10日から今年で40年目を祝して、三沢空港振興会がクリアファイル、りんごジュース、観光パンフレットなどの記念品を搭乗者に手渡しました。プロペラ機からジェット機に変わったことで速度の向上や飛行時の揺れの軽減など利便性が向上しました。

安全・安心まちづくり旬間推進大会

4月21日

三沢地区連合防犯協会が主催し、4月21日から30日まで『春の安全・安心まちづくり旬間』として防犯を呼びかける運動の開会式がミス・ビードルドームで開かれました。式の後、同会の会員らは三沢ショッピングセンター内を巡回。ATMの周辺では、特殊詐欺への注意喚起を呼び掛けるパンフレットなどをATM利用者に手渡しました。



Topics

姉妹都市交流 Sister City Friendship

昭和56年(1981年)の姉妹都市締結以来、34年の長きにわたって続いてきたアメリカ合衆国ワシントン州ウェナッチャバレーとの姉妹都市交流。今年も吉田教育長を団長とする20人の友好親善使節団員(うち中高生大使13人)がウェナッチャバレーを訪問。姉妹都市の人々との友好の絆を深め、5月8日に10日間の旅から帰国した。

▲上空から眺めたウェナッチャバレー(川を挟んで手前が東ウェナッチャ市、奥がウェナッチャ市)

友人たちとの再会と新たな出会い

4月29日、青森空港を飛び立った団員たちは、ソウル仁川空港での乗継を経てシアトルに到着。さらに翌日シアトルからバスでウェナッチャバレーへ向かい、歓迎セッションの会場であるバイパス・マーケット(ウェナッチャ市)へ到着。クンツ・ウェナッチャ市長、レーシー・東ウェナッチャ市長はじめ多くの姉妹都市関係者やホストファミリーたちから盛大な歓迎を受けた。セレモニーでは中高生大使たちが渡米前に練習した英語での自己紹介を一人ずつ披露し、出席者から大きな拍手を浴びた。



▲姉妹都市関係者から歓迎を受ける使節団員



▲現地中学校で折り紙を教える高校生大使



▲パレードに参加する中学生大使たち



▲原田彩伎さん㊧と郡司瑛美さん㊨



▲お別れの朝ホストファミリーのお母さんと

学校訪問と文化交流

5月1日、現地の中学校を訪問した中高生大使たちは、現地の生徒たちから日本や三沢市についてさまざまな質問を受け、お互い相談しながらも一生懸命に英語で回答。アメリカでも子ども達に人気の日本のキャラクターを折り紙で作ってみせるなど、親善大使として文化交流の役目も果たした。

アップルブラッサムフェスティバル

5月2日、今回の訪問のハイライトの一つアップルブラッサムフェスティバルのパレードへ2年ぶりに参加。アップルブラッサムフェスティバルは、隣のオレゴン州やカナダからも参加があるワシントン州の有名なお祭り。オープンカーやトレーラーに乗りパレードに参加した使節団に、沿道の観客からたくさんの拍手と声援が送られた。

三沢市から2人の留学生

5月4日、ウェナッチャバレー大学(WVC)で学ぶ三沢市出身の2人の留学生、原田彩伎さんと郡司瑛美さんに会うことができた。原田さんは留学から2年が経過。将来は国際線のフライトアテンダントを目指すという。郡司さんは昨年10月の使節団に参加した際、三沢市との交流が密接で安心して学べる環境を目の当たりにしWVCへの留学を決意。後輩たちが彼女の後に続くことを期待している。

人々の優しさと温かさ

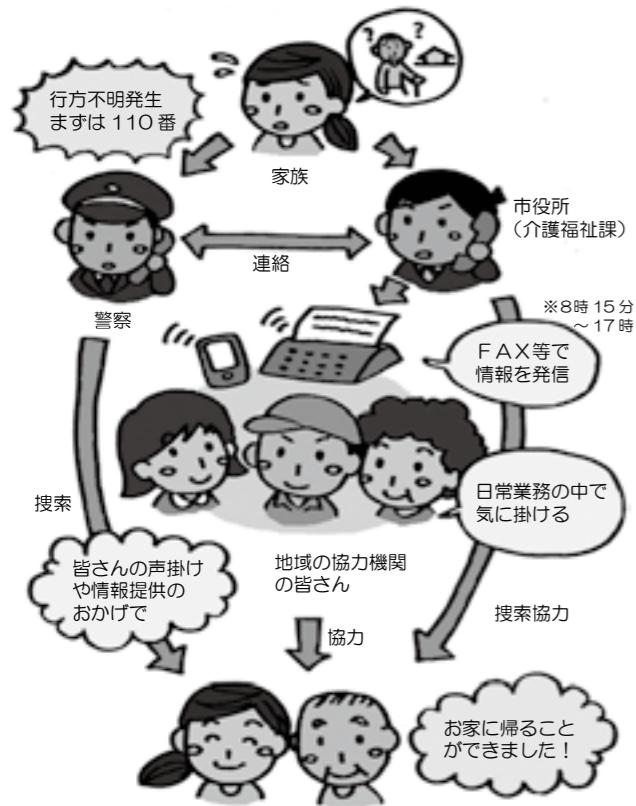
5月5日、お別れの朝、ホストファミリーや友人たちと別れを惜しみ、再会を誓い合う団員たちの姿があった。ウェナッチャバレーでの6日間は、三沢市から派遣された使節団員、そしてウェナッチャバレーの人々にとって、お互いへの友情、感謝、そして愛であふれる素晴らしい姉妹都市交流の旅となった。そして、中高生大使たちにとって、心と心が触れ合うこの交流がそれぞれの将来にとってかけがえのない財産になったに違いない。

徘徊 SOS ネットワーク『あんしんネット』に登録しませんか？ ～認知症になつても安心して暮らせるまちづくりを目指して～

介護福祉課（内線 382）

行方不明になる可能性のある方の名前や特徴、写真などの情報を事前に登録しておくことで、早期発見に役立てる制度です。

『あんしんネット』の流れ



身体障害者巡回診査を行います

家庭福祉課（☎ 51-8772）

肢体に障害をお持ちの方を対象に、医学的判定や更生相談を行います。費用はかかりません。

- 対象者**
- ・身体障害者手帳交付を受けるため、診査を必要とする方
 - ・身体障害者手帳の再認定が必要な方
 - ・障害程度および等級の変更がある方
 - ・補装具の処方を必要とする方

とき 7月 10 日（金）受付 9:00 ~ 11:00

ところ 総合社会福祉センター 2 階

持参物 ①身体障害者手帳（所有者のみ） ②印鑑

問い合わせ先 家庭福祉課（☎ 51-8772）

徘徊 SOS ネットワーク『あんしんネット』とは？

認知症になると、記憶力や判断力が低下し、道を間違えたり自分の家がわからなくなることがあります。

『あんしんネット』は、事前に登録しておくことで行方不明になった方を少しでも早く発見し、ご家族のもとへ帰れるよう支援するためのネットワークです。

どんなところが協力しているの？

警察署や介護サービス事業所、交通機関など、さまざまな機関・団体が参加・協力予定で、これらたくさんの「目」が早期発見につながります。

協力機関は何をするの？

行方不明が発生した場合、行方不明者の情報が市役所から協力機関にFAXなどで送られます。情報を受けた協力機関は、通常の業務や生活中で行方不明者を気に掛けたり、本人を見掛けた場合には警察や役所へ連絡します。

具体的な捜索活動をするものではなく、可能な範囲での協力、情報提供をお願いしています。

事前登録でスムーズな捜索

事前の登録で必要な情報を迅速に協力機関へ提供でき、捜索しやすくなるため、早期発見・保護につながります。介護福祉課（総合社会福祉センター内）に設置する「三沢市徘徊SOSネットワーク登録届」にご記入の上、下記申し込み先へ届出ください。



認知症サポートキャラバンマスコット
ロバ隊長

★登録の申し込み・問い合わせ先
介護福祉課（☎ 51-8773）

広告 広告



ミュージシャンのエミ・エレオノーラさんの伴奏で詩や歌を披露した三上博史さん

Photo Pick Up 寺山修司記念館フェスティバル 2015 春

5月3日から5日まで開催された『寺山修司記念館フェスティバル 2015春』

今年は寺山修司生誕80周年であり33回忌、九條今日子さんの1周忌にあたります。俳優の三上博史さんが表現力豊かに朗読する詩や歌に魅了される人々。アートと遊びの空間『ムシムシコロコロ・パーク Jr.』に笑顔を輝かせる子どもたち。今なお人々を引きつけてやまない寺山修司の世界を、来場者は体感していました。



文学碑の前で詩を朗読



三上博史氏の朗読に聴き入る観客



寺山修司と九條今日子さんを偲び献花する人々



『ムシムシコロコロ・パーク Jr.』で遊ぶ子どもたちと、会場運営を手伝う三沢高校のボランティアスタッフ



今年の『寺山修司演劇祭』は、7月10日（金）から7月12日（日）まで星野リゾート青森屋で開催されます（入場無料）。詳しくは寺山修司記念館ウェブサイトから。

子ども医療費給付制度をご存知ですか？

国保年金課（内線 240）

子ども医療費給付制度は、0歳から15歳の中学生までを対象に三沢市が医療費を助成する制度です。

県内の医療機関（一部を除く）で受診する際に、「三沢市子ども医療費受給資格証」を提示することにより、保険が適用される医療費などの支払いが不要となります。

保護者の前年の所得が基準とする限度額未満であれば制度を利用することができますので、受給資格証をお持ちでない方は窓口で申請してください。

なお、申請にはお子さんの保険証・印鑑（スタンプ印は不可）・所得の分かる書類（平成27年1月1日現在、三沢市に住民登録がある方は不要）が必要となります。

※この事業は、再編交付金および特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用しています。

子ども医療費受給資格証の更新手続きを忘れずに

小中学生の医療費受給資格証（若草色）の有効期限は、6月30日です。

必要書類を持参の上、国保年金課窓口で更新の手続きをお願いします。

必要書類

- ①三沢市子ども医療費受給資格証
- ②お子さんの健康保険証
- ③印鑑（認め印は可、スタンプ印は不可）
- ※平成27年1月1日現在、三沢市に住民登録のない方は、平成27年度所得課税証明書、住民税特別徴収税額の決定・変更通知書または平成26年分源泉徴収票が必要です。
- ※青色または白色の資格証をお持ちの方は、それぞれ有効期限が異なります。有効期限の14日前から更新の手続きができますので、ご確認ください。



申請・問い合わせ先

国保年金課 高齢者医療係 ④番窓口（内線 240）

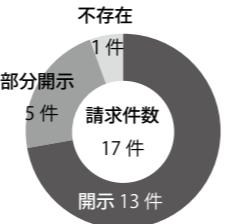
情報公開・個人情報保護制度の運用状況をお知らせします

情報システム課（内線 506）

市では、情報公開制度・個人情報保護制度に基づき、市が管理する文書の閲覧や写しの交付を行っています。

平成26年度の情報公開制度による開示請求は17件あり、処理状況は右図のとおりです。1件の開示請求に複数の開示決定をしたものがあるため、請求件数と決定内容の合計は一致しません。また、個人情報保護制度による開示請求は9件で、全て開示しています。

これからも、開かれた市政を一層推進し、これらの制度が多く市民の皆さんに利用され、十分な機能を発揮するよう、適切で円滑な運営に努めます。



児童手当受給のための現況届を6月30日までに提出してください

市民課（内線 237）

現況届は、児童手当を引き続き受ける要件があるかを確認するために提出していただく書類です。現況届が提出されない場合、6月以降分の手当が受けられなくなりますので、忘れずに提出してください。

必要なもの

▶ 現況届

6月に受給者の方へ郵送します。記載内容を確認の上、氏名横に押印してください。

▶ 受給者および配偶者（父母両方）の健康保険証の写し受給者および配偶者が国民健康保険に加入、また、配偶者が受給者の社会保険の扶養となっている場合は不要です。

▶ 平成27年度（平成26年分）所得課税証明書

平成27年1月1日現在、市外に住民登録している方のみ必要です。

▶ お子さんの住民票謄本

お子さんが市外に住民登録している場合に必要です。

提出期限 6月30日（火）

提出・問い合わせ先

市民課 管理係②番窓口（内線 237）

「三沢市ハートフル補償制度」開始のお知らせ

広報広聴課（内線 345・215）

市民の方が公益的かつ計画性のある社会貢献活動中に発生した事故を補償する制度です。事前加入の手続きは必要ありません。

対象者 市民主体の市民活動団体、町内会、個人

補償内容

▶ 賠償補償

対人：1億円／人、2億円／事故

対物：1億円／事故

▶ 傷害補償

死亡・後遺：500万円

入院：1,000円／日

手術保険金：入院日額の10～40倍
(手術の種類に応じて)

通院：500円／日

保険料 市が全額負担

対象となる活動 まちづくり活動やボランティア活動など公益的な市民活動

※活動を行った際に事故があった場合や、実施する活動が対象となるなどについては、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 広報広聴課（内線 345・215）

プリペイドカードの購入を指示する詐欺業者にご注意!!

生活安全課（内線 313）

有料サイト・アダルトサイトなどの料金を詐欺業者から請求され、支払いのためサーバ型プリペイドカード購入を指示され、カードの記載番号などを要求されるままに伝えてしまい詐欺に遭うという被害が増えています。カードに記載された番号などを相手に伝えることは、購入した価値をすべて渡したものと同じです。

「おかしいな」「へんなな」と思ったら、一人で悩まずにご相談ください。

受付日時 月～金曜日 8:30～16:30

※祝日・年末年始除く

相談・問い合わせ先

三沢市消費生活センター（☎ 53-5350）

三沢警察署（☎ 53-3145）

災害に強いまちづくり市民提案事業を募集します

防災管理課（内線 253）

対象団体 町内会、自主防災組織など

対象事業 ▶ 災害に強いまちづくりを目的として新たに取り組む事業
▶ 既に取り組んでいる活動を拡充して実施する事業

補助金額 事業にかかった経費（上限20万円）

応募方法 防災管理課にて配布または市ホームページに掲載する応募の手引きをよくご覧になり、必要書類をご提出ください。

提出・問い合わせ先 防災管理課（内線 253）

水害・土砂災害への警戒と避難に「メール」や「データ放送」を活用しましょう

土木課（内線 287）

「土砂災害警戒情報メール通知サービス」を活用しましょう

大雨警報や土砂災害警戒情報が発表されたことを、携帯電話やパソコンにメールでお知らせします。

利用方法 パソコンまたは携帯電話から下記のURLにアクセス（またはQRコードを読み取り）し、メールアドレスを登録してください。

URL <https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/registmail/index.html>



※詳しくは、青森県ホームページへアクセスし「お知らせメール」を検索してください。

テレビの「データ放送」で河川防災情報を確認できます

ご家庭のテレビでリアルタイムに河川の水位や雨量を確認できるようになりました。

操作方法 NHK総合にチャンネルを合わせ、テレビのリモコンの「dボタン」→「防災・安心情報」→「河川水位・雨量」を選択します。

問い合わせ先

青森県 河川砂防課（☎ 017-734-9662）

上北地域県民局 河川砂防施設課（☎ 23-4329）

一時借入金の状況

年度内に現金が不足した場合に、一時的に借り入れるお金です。
3月31日現在の一時借入金は11億2,311万円です。

市債残高の状況

市債（長期借入金）は、将来に渡って皆さんを利用する道路や公園、学校などを整備するときに国などから借り入れるお金です。

区分	金額
一般会計	155億1,135万円
下水道	111億8,861万円
病院	53億2,456万円
・食肉処理センター	25億5,156万円
企業農業集落排水	25億5,957万円
会計上水道	22億1,160万円
計小計	238億3,590万円
市債残高合計	393億4,725万円

1人あたり
96万3,119円

1世帯あたり
210万5,032円

一般会計・特別会計の財産

区分	公有財産		有価証券
	土地	建物	
一般会計	6,645,056m ²	226,604m ²	1億2,090万円
特食肉処理センター	80,000m ²	9,413m ²	—
別農業集落排水	6,275m ²	1,362m ²	—
会計下水道	55,860m ²	5,718m ²	—

企業会計

独立採算制を原則とする水道料金や診療収入で運営する会計です。

水道事業

収益的収支	
収入予算現額	8億4,501万円
収入済額	8億3,245万円
支出予算現額	9億4,736万円
支出済額	9億1,381万円
資本的収支	
収入予算現額	1億3,350万円
収入済額	1億3,785万円
支出予算現額	4億363万円
支出済額	3億6,112万円

病院事業

収益的収支	
収入予算現額	53億6,189万円
収入済額	53億1,798万円
支出予算現額	67億3,904万円
支出済額	65億3,321万円
資本的収支	
収入予算現額	8億9,113万円
収入済額	8億9,113万円
支出予算現額	10億5,089万円
支出済額	10億4,693万円

収益的収入=経営活動によって発生する収益（水道料金、診療報酬など）

収益的支出=経営活動を行うための費用（維持管理費、人件費など）

資本的収入=施設整備を行うための財源（国庫補助金、借入金など）

資本的支出=施設整備を行うための支出（建設事業費など）

一般会計

三沢市の行政運営のための基本的経費が計上される会計です。

財政状況をお知らせします

3月31日現在における平成26年度三沢市各会計予算の執行状況、財産・長期借入金の状況などをお知らせします。

※予算を整理する出納整理期間（4月1日～5月31日）の歳入・歳出を除きます。

歳入・歳出の予算現額（※）は

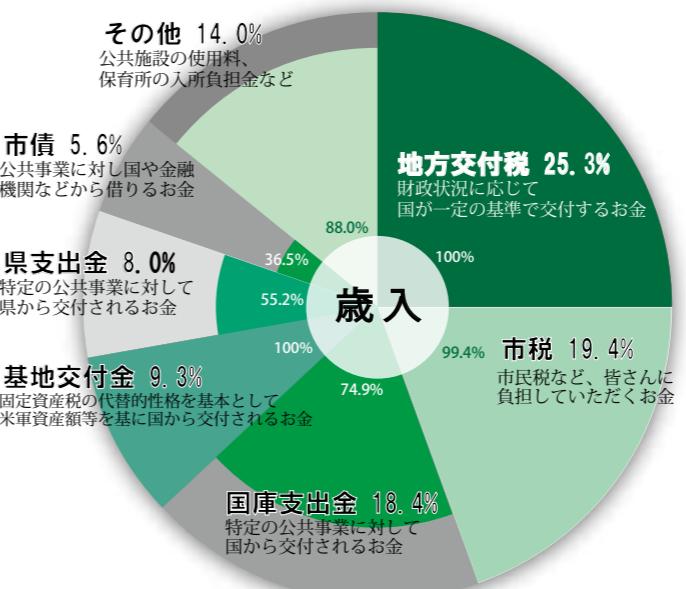
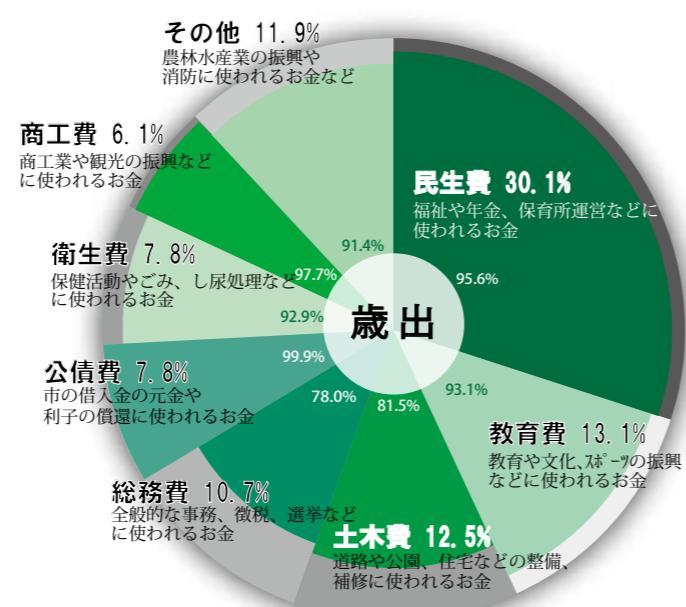
221億719万円 です。

3月31日現在の三沢市の人口は40,854人、18,692世帯です。

皆さんに負担していただいた税金は
市全体 42億6,972万円
1人あたり 10万4,512円
1世帯あたり 22万8,425円 となります。

教育や道路整備といった市民サービス向上のために支出された金額は
市全体 202億47万円
1人あたり 49万4,455円
1世帯あたり 108万701円 となります。

※予算現額=当初予算、補正予算、繰越予算の合計で、その年度に執行する全ての事業のもととなる予算の全体額



内訳	予算現額	支出済額
民生費	66億5,268万円	63億5,789万円
教育費	28億8,582万円	26億8,615万円
土木費	27億7,171万円	22億5,873万円
総務費	23億6,319万円	18億4,327万円
公債費	17億2,698万円	17億2,695万円
衛生費	17億2,484万円	16億302万円
商工費	13億4,252万円	13億1,134万円
その他	26億3,945万円	24億1,312万円
歳出総額	221億719万円	202億47万円

内訳	予算現額	収入済額
地方交付税	55億7,868万円	55億7,868万円
市税	42億9,611万円	42億6,972万円
国庫支出金	40億6,589万円	30億4,393万円
基地交付金	20億6,048万円	20億6,048万円
県支出金	17億6,760万円	9億7,539万円
市債	12億3,820万円	4億5,240万円
その他	31億23万円	27億2,907万円
歳入総額	221億719万円	191億967万円

特別会計

特定の収入で特定の事業を運営する収支経理を用いた会計です。

国民健康保険

被保険者の健康を維持するために三沢市が保険者となって療養費などを給付しています。

予算	44億9,152万円
収入済	38億9,513万円
支出済	40億5,948万円

予算

44億9,152万円

収入済

38億9,513万円

支出済

40億5,948万円

食肉処理センター

市内養豚生産を中心に行なって、市内外から出荷された豚をと畜し、食肉処理を行っています。

予算	10億9,383万円
収入済	9億3,853万円
支出済	9億4,372万円

予算

10億9,383万円

収入済

9億3,853万円

支出済

9億4,372万円

農業集落排水

農村の生活環境の改善を図り、公共用水域の汚濁防止と市街地の浸水・滞水を防ぐための事業を行っています。

予算	2億2,361万円
収入済	2億2,550万円
支出済	2億1,186万円

予算

2億2,361万円

収入済

2億2,550万円

上十三・十和田湖広域定住自立圏内で開催されるイベントなどの情報をお知らせします。



**七戸町
しちのへバラまつり 2015**

日 時 6月 20 日 (土) ~ 7月 12 日 (日) 9:00 ~ 16:00
 場 所 東八甲田ローズカントリー
 内 容 ▶バラ石けん作り体験
 6月 21 日 (日) 9:30 ~
 ▶バラ特別栽培講習会
 6月 28 日 (日) 13:00 ~
 ▶バラ摘み取り体験
 6月 20 日 (土)、21 日 (日)、27 日 (土)、28 日 (日)
 ▶バラ苗木販売 (期間内)
 ▶バラソフトクリーム販売 (期間内)
 ※日時など詳細は、お問い合わせください。

★問い合わせ先
東八甲田ローズカントリー (☎ 0176-62-5400)

**小坂町 (秋田県)
第32回 小坂町アカシアまつり**

町に群生しているアカシアの花をシンボルにした「町民手作り」のまつりです。今年は小坂鉄道レールパークの協賛による観光トロッコ特別運行なども行われます。

日 時 6月 13 日 (土) 9:00 ~ 17:00
 6月 14 日 (日) 9:00 ~ 16:00
 場 所 小坂町中央公園

★問い合わせ先 アカシアまつり実施委員会
〔小坂町観光産業課観光商工班内〕 (☎ 0186-29-3908)

広告

広告

十和田市 B-1 グランプリ in 十和田 100 日間イベント 「100人で織りなす！南部裂織」

南部裂織の縦糸と横糸を「想いをつなぐ地域愛」と「地域をつなぐ人間愛」にみたて、大会への愛を織り上げます。

作品は、箸のトロフィーが収まる箸袋として仕上げ、B-1 グランプリ in 十和田大会上位入賞3団体への副賞として贈呈する予定です。

日 時 6月 25 日 (木) 9:30 ~ 11:00
 場 所 十和田市市民交流プラザ

★問い合わせ先
B-1 グランプリ in 十和田
実行委員会事務局
(☎ 0176-51-6799)



ジャンプ～アートにみる遊びの世界

「遊び」をテーマに、現代アートの多様な表現を通じ、五感を駆使しながら来場者が創造性を発揮できるような展示会です。

期 間 8月 30 日 (日) まで
 場 所 十和田市現代美術館

★問い合わせ先
十和田市現代美術館 (☎ 0176-20-1127)

十和田ストリートフェスタ 2015.6

恒例の長いのり巻き作りのほか、縄跳び大会、路上パフォーマンスなどが行われます。

日 時 6月 28 日 (日) 11:00 ~ 16:00
 場 所 十和田市
 旧国道4号八丁目路上

★問い合わせ先
十和田市七・八丁目商店街
振興組合 (☎ 0176-23-2461)



先月は、国防を担わ
れている在
日米軍アン
ジエラ司
令官と航空
自衛隊齊藤
航空幕僚長
のお二方と
お会いし、
意見交換をさせていただき
ました。お二方とも三沢基
地に在籍されたことのある
方たちで、震災からの復旧
にもご尽力いただいてお
り、大変有意義な時間を過
ごすことができました。人
のつながりの大切さを改め
て感じ、感謝を申し上げた
とき

三沢市長 種市一正
感じております。
ある職員は「絶えず新婚
と聞き違えたようで、いつ
も夫婦で仲が良いですと言
われました。それもまた新
鮮で良いのかかもしれません
ね。

大地に立ち
続け、枝葉
を青々と広
げることができ
るものが
あります。
堅実に着実
に歩むことの
大切さを



今月から徐々に梅雨の時
期に入っています。雨時
分が晴れませんね。晴耕雨
讀と申しますが、本を読
み、頭や心を養うには良い
時期のかなと考えており
ます。

大樹深根（たいじゅしんこん）



いと
思
い
ま
す。

私は毎年正月にその年の
決意を書初めしてお
り、こ

のよ
う
な
人
の
結
び
付
き
も
含
め、今年は「大樹深根」と
記しました。見えた
に深く張り巡
られた根が
あるからこそ、しっかりと
見えない地中

の
大
切
さ
を

農地の借受希望者の募集と、農地の貸付希望者の受付を開始します ～農地中間管理事業で有利に規模拡大を！～

農政課 (内線 268)

農地中間管理事業のメリット

農地を貸す方

- ①契約期間が終われば農地は確実に戻ります。
- ②機構が賃借料を払いますので、安心・確実です。
- ③「特例付加年金」を受給できます。
- ④要件を満たせば「機構集積協力金」が受けられます。

農地を借りる方

- ①賃借料の払い込みは口座から自動振替ができます。
- ②複数の土地でも機構と契約するだけで済みます。
- ③まとまった農地を借りることで効率的です。

農地中間管理機構の指定を受けている公益社団法人あおもり農林業支援センターでは、経営規模を縮小等をする農家（出し手農家）から農地を借り入れ、規模拡大する農家（受け手農家）にまとまった農地を貸し付ける農地中間管理事業を実施しています。農地を貸したいまたは借りたい農家は、機構の公募に応募する必要があります。

今年度から、これまで農作業受託を行っていた農家が利用権設定（農地の借受け）に切り替える場合は、受託していた受け手農家を優先することとなりました。

受け手農家公表時期 6・11月



優勝目指し5校が繰り広げた熱戦

第47回三沢市少年野球大会（中学生の部）4月18日

三沢市民運動広場野球場で行われた開会式では、前回大会優勝の第二中学校の小島圭吾主将（3年）が優勝旗を返還。昨年開催された市内中学校新人戦の優勝校、第五中学校の中野晃太主将（3年）が元気に選手宣誓を行い、大会の幕が上がりました。今年は4試合のうち3試合が延長戦に突入。白熱した試合が連続しました。決勝ではシード校の第五中学校と第二中学校が対決。第二中学校が延長9回までもつれた接戦を制し優勝しました。同校の小森誠監督は「厳しい試合が続いた。全てのチームが冬場に力をつけていた」と、参加5チームに力の差がない大会だったと振り返り、夏に向けてさらなるレベルアップを目指していました。



▲晴天の下、各校の選手が整然と並ぶ前で選手宣誓をする中野晃太君

「ありがとう」の循環を目指して

アースデイ青森2015

4月19日

NPO法人青森バイオマスエネルギー推進協議会主催のイベントが、(株)高橋木質ペレットプラントで行われました。開会式では同協議会理事長の高橋博志氏が県内初となる『木の駅プロジェクト』を発表。同社が県産の間伐材を現金のほか地域通貨『モリ券』で販売するこのプロジェクト。『モリ券』は同社のペレット燃料を購入できるほか、ペレットストーブを導入している市内飲食店などでも利用可能で、地域内に資源循環を生み出します。高橋理事長は、「物質やお金の循環だけではなく、ありがとうの気持ちの循環が本当の循環型社会。普段の暮らしの中で循環型社会について少しでも意識してほしい」と語っていました。



▲ペレット燃料が敷き詰められたブールで遊ぶ子どもたちと『モリ券』（左上）

市連合婦人会が小川原湖畔の道路清掃

春のボランティア美化活動

4月17日

同団体は50年以上に渡って清掃活動を実施。今年の活動には24名が参加しました。小川原湖周辺の道路沿いには、缶、ペットボトル、タバコの吸殻などが散在しており、参加した会員は1つ1つ拾い上げごみ袋に入れていました。

2時間あまりの間に集まったごみは、ごみ袋150袋分にも上り、何年たっても減る気配がないとのこと。同婦人会会長は、「気持ちよく生活するために、自分が住む町はきれいにしてほしい。小川原湖周辺の道路は、他の市町村から来られる方も多いので、きれいにしておきたい」と活動を続ける想いを語っていました。



▲湖畔の道路沿いを数人のグループに分かれ、ごみを拾う参加者たち

漁師と米軍人が笑顔でボランティア

第17回日米合同三沢漁港清掃活動 4月18日

毎年春に行われるこの清掃活動は、米軍三沢基地第35施設隊の主催で行われ今年で17年目。グリーンデー・アースデー行事の一環として、地球環境を見直し、日米交流を図ることを目的に、毎年三沢漁港で実施されています。米国では、ボランティアや奉仕活動が盛んに行われていることもあって、参加した基地関係者は慣れた様子。清掃場所と分別方法の説明が行われると、地元の漁師と一緒に約1時間半にわたり漁港のごみを拾いました。集められたごみの量はごみ収集車4台とトラック1台分。市漁業協同組合小型船部会長の坂岡正彦さんは、「活動をとおし、日米の友好や交流が深まるのも嬉しい」と話していました。



▲清掃活動終了後、地元漁師と米軍人たちが互いを称え合い仲良く記念撮影

出来事通信

できごと
つうしん

三沢少年少女合唱隊に 50年受け継がれた歌のバトン

創立50周年記念コンサート

4月26日

会場となった公会堂小ホールに50年目の歌声が響き渡りました。

三沢少年少女合唱隊が組織されたのは1965年（昭和40年）。前年に行われた「東京少年少女合唱隊」の三沢公演をきっかけに、市内の小中学生に広く呼びかけ、隊員を募り結成されました。

コンサートでは、手話やハンドベルを用いた合唱など、観ている側も楽しくなる工夫が随所に凝らされ、米軍三沢基地内のソラーズ小学校の生徒もゲスト出演するなど、日米の少年少女による美しいハーモニーに観客は酔いしれていきました。

また、50年のあゆみを振り返るスライドが流れると、関係者たちは映し出された写真を感慨深げに眺める場面

▼声を合わせ会場に美しいハーモニーを響かせる合唱隊の隊員たち



も。これまで運営に携わってきた初代指揮者の山谷常雄氏、2代目指揮者の大久保邦彦氏が紹介され、会場からは惜しみない拍手が送られました。

現在指導を行っている山上里美さんが「一人ひとりが歌でつないでくれたことに感謝しています」とこれまでの活動を振り返り、50年目を迎えた活動が多くの方の関係者の想いで支えられてきたことを心温まる言葉で来場者に伝えると、会場は暖かい空気に包まれていました。

格闘技と音楽・ダンスの 融合イベント

第3回小比類巻道場青森県大会

5月10日

いじめの撲滅など青少年の健全育成を目的に、三沢市観光大使を務めている小比類巻貴之氏（37）が主宰する小比類巻道場三沢支部が武道館で開いた大会には、市内外からキックボクシングなどの選手が参加。白熱した試合の連続に会場は大いに盛り上がりいました。試合後は、支えてくれた周囲の人や家族に感謝の気持ちを伝える選手たちの姿に、会場からは温かい拍手が湧き起っていました。

試合の合間には、地元で活躍するバンドのライブやダンスが盛り込まれるなど、本格的なエンターテイメントの要素が含まれた内容に、観客はもちろん試合に出場した選手らも楽しんだ様子。対馬支部長は「三沢を盛り上げるために、これからも継続してイベントを開催したい」と抱負を述べていました。



▲心・技・体を尽くして戦う子どもたちと、レフェリーを務めた小比類巻貴之氏



▲踊りを披露『SWANバレエダンサー』

▲三沢で活躍するバンド『BAD ASS inc.』

みさわ情報ねっと

市役所 53-5111

お知らせ

催し

アメリカ映画関連の本を展示

みさわおもちゃ病院

無料電話法律相談
労働問題・女性の権利問題
 長時間労働・パワハラなど
 労働問題や、離婚・DVなど
 の女性の権利問題に詳しい弁
 護士がアドバイスします。

労働問題相談
女性の権利相談
 と き 6月10日(水)15時～20時
 (☎ 0120-1610-1698)
女性の権利相談
 と き 6月24日(水)13時～16時
 (☎ 080-116611-1697)
問 青森県弁護士会
 (☎ 017-1771-7285)

図書館からのお知らせ
図書館シネマ(上映会)
 タイトル『天のしづく
 辰巳芳子“いのちのステップ”』
 と き 6月13日(土)13時～
 ところ 3階第1会議室
図書館たんけん隊!
 と き 6月20日(土)13時30分～
 ところ 3階第1会議室
語り聞かせ(はまなすの会)
 と き 6月27日(土)10時～
 ところ 小学生以下

えいごで読み聞かせ
航空科学館イイベント情報
 と き 6月21日(日)13時～28日(日)
 ところ 玄関前アプローチ
ミサワの昭和展
 と き 6月13日(土)～7月5日(日)
 ところ 特別展示室
図書館
 と き 53-6040

セフィロコンサー
 と き 6月21日(日)10時～12時
 ところ 三沢病院1階ロビー
病院ハートフルコンサート
 と き 6月21日(日)16時～17時
 ところ エントランスホール
診察料 無料(部品代別)
▼申間 県立三沢航空科学館
実行委員会 成田 (☎ 50-1777)

壊れたおもちゃを直します。

お問い合わせください

EVENT**みさわ港まつり花火大会
個人協賛・メッセージ花火大募集 !!**

今回で31回目となる「みさわ港まつり」が8月30日(日)に開催されます。そこで、今回も多彩な花火が華やかに夜空を彩るよう、皆さまからの個人協賛と「メッセージ花火」を募集します。

親しい方やご家族へ、誕生祝いや結婚祝い、愛の告白などをメッセージにして、夜空を彩る花火の美しさとともに伝えてみませんか?

個人協賛 金額 1口 3,000円から (希望者は新聞などで配布するイベント広告に名前を掲載)

花火 金額 1メッセージにつき 5,000円

申込方法 協賛金 協賛金を持参の上、直接事務局に申し込み
花火 ①氏名②電話番号③メッセージをFAXまたはE-mailで事務局に送信

申込締切 7月10日(金)必着

★申し込み・問い合わせ先

みさわ港まつり協賛会事務局〔水産振興課内〕

(☎ 53-5111 内線 512) FAX 52-7513

E-mail suisan@city.misawa.lg.jp

SPORTS**県民スポーツ・レクリエーション祭 グラウンド・ゴルフ**

県民に広くスポーツ・レクリエーションの場を提供する県民スポレク祭。三沢市では、老若男女、誰もが楽しめるグラウンド・ゴルフが開催されます!

日 時 7月4日(土) 9:00~(受付 8:30~)

場 所 市民の森運動公園

参 加 料 1人 500円

申込方法 参加申込書をFAXまたは郵送

申込締切 6月10日(水)



★申し込み・問い合わせ先

三沢市グラウンド・ゴルフ協会会長 中村勝志

(☎ FAX 57-0289) または (☎ 090-1934-3193)

広告

EVENT**三沢アメリカンデー開催のお知らせ****アメリカのお祭りが大集合**

ハーレーや儀仗隊のパレード、アメリカ食べ物広場には珍しい食べ物がたくさん。日本の食べ物広場には三沢のご当地グルメが並びます。

と き 6月21日(日) 9:45~16:00

場 所 基地正面ゲート前、総合体育館前ほか

※前夜祭 … 6月20日(土) 15:00~21:00

▶米国空軍太平洋音楽隊演奏会(会場:公会堂)

▶ロックフェスティバル(会場:アメリカ広場)

★問い合わせ先 三沢国際クラブ(☎ 51-1600)

EVENT**テラヤマ・ミュージック・ワールド**

『時には母のない子のように』の作詞家としても知られる寺山修司。演劇や映画を通じ、日本を代表する音楽家たちと一緒に上げてきた独自の音の世界を愛蔵レコード220枚とともに展示します。

期 間 9月30日(水)まで

場 所 寺山修司記念館

入 館 料 一般 530円、高・大学生 100円、小中学生 50円

★問い合わせ先 寺山修司記念館(☎ 59-3434)

EVENT**みさわファミサポまつり「わくわくバルーンランド」**

バルーン集団『ねじりんご』を迎える、バルーンを使った遊びやバルーンのお土産を用意しています。人気キャラクターのフォトコーナーもありますので、どうぞお越しください。

と き 6月13日(土) 10:00~12:00

と こ ろ 働く婦人の家 1階 軽運動場

参 加 料 無料

★問い合わせ先 みさわファミリー・サポート・センター(☎ 50-1518)

広告

RECRUIT**警察官採用試験案内 ~明日を守る 人になる~**

募集職種 警察官A

受験資格 昭和58年4月2日以降に生まれた者で、大学を卒業した者または平成28年3月31日までに大学卒業見込みの者

定 員 男性 53人程度(うち10月採用 18人程度)

女性 14人程度(うち10月採用 3人程度)

試験日程 第一次試験: 7月12日(日)

会場/青森市、八戸市、弘前市

第二次試験: 8月下旬 会場/青森市

※最終合格発表は9月上旬を予定

※詳細については、三沢警察署に設置する試験案内(申込書)でご確認ください。

受付期間 6月19日(金)まで

★問い合わせ先

三沢警察署 総務課(☎ 53-3145 内線 211・212)

ワンポイント消防**危険物安全週間**

6月7日から13日までの1週間、全国一斉に危険物安全週間が実施されます。

私たちが社会生活を営む上で、危険物は必要不可欠。しかし、使い方を誤ると、被害が拡大する危険性が高く、消防も困難になります。危険物を取り扱うのは事業者だけではなく、ドライバーが自ら給油するセルフスタンドも増加しています。

この危険物安全週間を機会に、危険に対する意識を高め、安全なまちづくりに努めましょう。



住宅用火災警報器を寝室や階段に設置していないご家庭は早急に設置しましょう。

消防本部予防課

広告

RECRUIT**自衛官を募集します**

募集種目 自衛官候補生

性 別 男性

応募資格 18歳以上27歳未満の方

受付期間 6月12日(金)まで

試験期日 6月20日(土)

試験場所(予定) 青森駐屯地または八戸駐屯地

※詳細については、お問い合わせください。

★問い合わせ先 自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所

(☎・FAX 53-1346 ※平日 8:45~17:30)

INVITE**自衛隊航空機の体験搭乗者を募集します**

航空自衛隊三沢基地では、航空自衛隊および三沢基地への理解を深めていただくため、自衛隊航空機(航空自衛隊大型輸送ヘリ「CH-47J」)への体験搭乗者を募集します。

期 日 8月1日(土) ※搭乗時間は15分程度

場 所 航空自衛隊三沢基地

対 象 基地周辺に住む小学生以上の方(小学生は保護者同乗)

定 員 約100人(応募多数の場合は抽選)

応募方法 往復はがきに以下の必要事項を明記の上、郵送でお申し込みください。(記載漏れがあった場合は対象外となります)

往信用はがき(通信面)

▶①住所②搭乗希望者(4人まで)の氏名およびフリガナ③年齢④職業⑤電話番号

返信用はがき(宛名面)

▶①搭乗希望者(代表者)の住所②搭乗希望者全員の氏名※裏面は白紙のまま7月下旬までに、返信はがきにて、搭乗の可否および詳細をご連絡します。

応募締切 7月3日(金)必着

★申し込み・問い合わせ先

第3航空団司令部監理部涉外室広報班

〒033-8604 三沢市後久保125-7(☎ 53-4121 内線 3313)



歯と口の健康週間

6月4日から10日は、歯と口の健康週間です。健康に生きていく力を支える歯と口の健康を保持し、歯科疾患を予防することが大切です。

お口の病気あれこれ

虫歯のほか、歯肉や関節などの病気もあります。

①虫歯

細菌が産生する酸によって歯が溶かされ、穴があいた歯のことを言います。

《予防法》

歯磨き、食生活の見直し、フッ化物の活用、定期的な歯科検診

②歯周病

歯を支える組織が弱まり、進行すると歯が抜け落ちてしまう病気です。日本人の約80%が歯周病にかかっていると言われています。

《予防法》

歯磨き+デンタルフロスやマウスウォッシュの活用、定期的な歯科検診、歯石除去

③頸関節症

耳の後方にある関節がスムーズに動かず、口が開かなくなったり痛みが出たりします。安定しない噛み合わせが原因の一つと言われています。

《予防法》

左右バランスよく噛む、姿勢を良くする

元気な歯と口になる食生活+α

①いろいろな食品（野菜、海藻、肉、魚、大豆製品など）をバランスよく食べる。

②カルシウムをたっぷりとる。

③レトルト食品や加工食品を控える。

④硬いものを積極的に食べる。

⑤よく噛む。（1口30回以上が理想）

⑥食べたら磨く。

《+α》定期的に歯科検診を受けることで、お口の状態を健康に保つアドバイスを受けることができます。

すごい！唾液の力

唾液は、食べ物をまとめて飲み込みやすくしたり消化を助けたりする役割がありますが、その他に再石灰化と言って、虫歯になりかけている歯を健康な歯に戻す力があります。また、再石灰化すると歯はさらに強くなるため虫歯になりにくくなります。

唾液はよく噛むことでたくさん分泌されます。口周辺のマッサージも効果的です。睡眠時は唾液の分泌が低下するので、寝る前の歯磨きはしっかりと行い、お口の中をきれいな状態に保ちましょう。

問い合わせ…保健相談センター ☎ 57-0707



6月の保健だより

ティラー咲桜（さくら）ちゃん／9ヶ月

休日救急診療	
6月 7日（日）	石田温泉病院 0178-52-3611
6月 14日（日）	鳴海外科医院 53-3056
6月 21日（日）	ケイクリニック 53-6000
6月 28日（日）	ひぐちクリニック 50-1441
7月 5日（日）	岡三沢診療所 50-1237
7月 12日（日）	得居泌尿器科医院 50-1333

※17時以降の夜間救急診療は当番制ではありません。

健康診査・保健相談

内容・対象	月 日	時 間	場 所
4ヶ月児健康診査	6月 9日（火）	受付 12:45～13:15	
*ブックスタート事業（絵本の読み聞かせや絵本のプレゼント）があります。			
6～7ヶ月児健康相談	6月 9日（火）	受付 9:30～10:00	
9～10ヶ月児健康相談	6月 10日（水）	受付 9:30～10:00	
1歳6ヶ月児健康診査 (平成25年10月生まれの幼児)	6月 11日（木）	受付 12:45～13:15	
2歳児歯科健康診査 (平成25年1月生まれの幼児)	6月 10日（水）	受付 12:45～13:15	
3歳児健康診査 (平成23年11月生まれの幼児)	6月 17日（水）	受付 12:30～13:00	
▶乳幼児健診では、母子健康手帳・バスタオルを持参してください。 4ヶ月児・1歳6ヶ月児・2歳児・3歳児健康診査では診査票などを忘れずに。 体調不良や感染症などのときは受診をご遠慮ください。			
▶6～7ヶ月児健康相談、9～10ヶ月児健康相談では、中学生のふれあい体験学習が併設されますので、ご協力をお願いします。			
栄養相談	随时受付（予約制）	8:30～16:30	
一般健康相談	月～金曜日随時		

献血のお知らせ

日 時	場 所
6月 22日（月）	10:00～12:00 おいらせ農業協同組合
	13:30～16:00 三沢警察署

MEDICAL INFORMATION

がん検診無料クーポン券をご活用ください

子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診が無料で受けられるクーポン券を、下表の対象者へ5月に送付しています。この機会にぜひ、がん検診を受けましょう。

年齢 生年月日

（年齢 平成28年3月末時点）

子宮頸がん検診対象者（女性）

21歳	平成 6年4月2日～平成 7年4月1日
23歳※	平成 4年4月2日～平成 5年4月1日
26歳	平成 1年4月2日～平成 2年4月1日
28歳※	昭和62年4月2日～昭和63年4月1日
31歳	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日
33歳※	昭和57年4月2日～昭和58年4月1日
36歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日
38歳※	昭和52年4月2日～昭和53年4月1日
41歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日

※過去に市の子宮頸がん検診を受けた人を除く

乳がん検診対象者（女性）

41歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日
43歳※	昭和47年4月2日～昭和48年4月1日
46歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日
48歳※	昭和42年4月2日～昭和43年4月1日
51歳	昭和39年4月2日～昭和40年4月1日
53歳※	昭和37年4月2日～昭和38年4月1日
56歳	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日
58歳※	昭和32年4月2日～昭和33年4月1日
61歳	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日

※過去に市の乳がん検診を受けた人を除く

大腸がん検診対象者（男性・女性）

41歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日
46歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日
51歳	昭和39年4月2日～昭和40年4月1日
56歳	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日
61歳	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日

※転入された方は、前住所地で発行されたクーポン券と交換します。下記の問い合わせ先までご連絡ください。

★問い合わせ先 健康推進課（☎ 57-0707）

がん検診受診奨励事業

コール・リコール事業を実施します

がん検診対象者のうち申し込みをしていない方に、青森県がん検診コール・リコールセンターから検診をお勧めする電話をいたします。ご協力よろしくお願ひいたします。

★問い合わせ先 健康推進課（☎ 57-0707）

SEMINER

三沢市食生活改善推進員養成講座のお知らせ

食を通じて地域の健康づくり、食生活改善の普及活動をする食生活改善推進員の養成講座を開催します。

期 間 7月から10月まで

場 所 保健相談センター

内 容 調理実習、講話などの講座を10単位（20時間）受講します。

※ご自身の都合に合わせて講座を選択できます。

対 象 市内在住で講座修了後、積極的に地域のボランティア活動ができる70歳以下の方

募集人数 10人（先着順）

参 加 費 1,728円（テキスト・成分表代）

申込受付 6月1日（月）から

★申し込み・問い合わせ先 健康推進課（☎ 57-0707）

INFORMATION

「5歳児発達相談」で子育てを支援します

おさんの健やかな成長と発達を促すとともに、ご家族の子育てを支援するために、5歳児発達相談を実施します。

小学校入学を前に、お子さんの発達について普段気になつていることや心配なこと、悩んでいることなどがありましたら、お気軽にご相談ください。

日 時 6月18日、7月30日、9月3日、10月1日、11月26日、12月24日、平成28年1月28日、2月4日のいずれも木曜日13:30～（要予約）

場 所 保健相談センター

対 象 5歳児とその保護者

★申し込み・問い合わせ先

健康推進課（☎ 57-0707）または市内の保育園・幼稚園

広告

広告



三沢市漁協直売所(三沢市三川目4丁目145番地552号)

■営業時間 10:00~18:00 ■定休日 木曜日 ■問い合わせ先 ☎ 54-4500



地域で頑張る人々を紹介します

『みさわの“水産業”を元気に』

食品加工業を起業 富田玲子さんの想い

富田さんが加工業を起業しました。
理由は、セミナーで学んだ
『付加価値の創出』です。傷
魚も加工すれば売り物になります。
季節ごとに獲れる美味しい
魚を保存出来れば、その
味を通年楽しめます。悪天候
などで漁に出られない時期には、
その重要性はさらに高まる
と考えました。

これまで食品加工業で働いた経験がない富田さん。試行錯誤の日々を送っているものの、商品を買ってくれる人を想像しながら作るのが楽しいと笑顔を見せます。

今後は「他の事例を見て
もっと勉強したい。消費者の
もつと意見や感想、取り上げてほ
しい行事や話題など、皆さまの情
報をお待ちしております。連絡は広報
広聴課まで。

『ベジキッチンまいまい』代表の佐々木和枝さんも、三沢市雇用創造推進協議会のセミナーを受講。三沢市漁協直売所に弁当を出品しています。「地元産食材をくつろいで味わえる場所を作りたい」との想いから、自家製の野菜やブレンド米・地元食材を活かした昔ながらの味付けの惣菜などを販売。明るく落ち着いた雰囲気の店内では、ランチや軽食の提供も行っています。

「地元産の野菜やお米などの食材を味わってもらいたい」



▲ホームページ ▲佐々木和枝代表（左）と佐々木淳子さん

意見を聞きながら三沢ならではの愛される商品を作りたい」と語り、「多くの方が商品を持ち寄り、盛り上げてもらいたい」と直売所の成長が水産業の活性化に繋がることに想いを馳せていました。

人口と世帯数 －4月末現在－ ※（ ）内は前月との増減比較

■人口 41,042人 (+188人)・男 20,113人 (+105人)・女 20,929人 (+83人) ■世帯数 18,809世帯 (+117世帯)

広報みさわ6月号は14,000部発行し、1部あたりの印刷製本費は約48円です。